



2023年3月24日
SOMPOシステムズ株式会社

集合研修室エリアの「Wall Art」リニューアル

SOMPOシステムズ株式会社（代表取締役社長：宮崎 義久、以下、「SOMPOシステムズ」）は、このたび、損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：白川 儀一、以下、「損保ジャパン」）の「ART for Wellbeing プロジェクト」の一環として、本社ビル内の集合研修室エリアをデザイナーによる「Wall Art」を施した空間にリニューアルしましたので、お知らせいたします。

1. 損保ジャパンの「ART for Wellbeing プロジェクト」

損保ジャパンでは、戦前から続けている、陶芸家・北大路魯山人や画家・東郷青児など数多くの芸術家への支援に始まり、1976年の美術館の開館、ゴッホの《ひまわり》の購入・展示、人形劇場「ひまわりホール」（損保ジャパン名古屋ビル）などの運営を通じて、文化・芸術活動を継続的に支援するとともに、文化・芸術を身近に感じる機会の提供に取り組んできました。

「ART for Wellbeing プロジェクト」は、損保ジャパンがこれまで長く取り組んできた、①アートで「つながる」②アートを「支える」活動を基盤とし、さらに③アートを「活かす」活動を展開することで、ブランドスローガンである「Innovation for Wellbeing」の実現に向けた取組みを、文化・芸術活動を通じて加速するプロジェクトです。

2. SOMPOシステムズの取組み

SOMPOシステムズでは、損保ジャパンの「ART for Wellbeing プロジェクト」の一環として、新入社員をはじめとする社員教育で利用する集合研修室エリアを、デザイナーによる「Wall Art」を施した空間にリニューアルしました。

同エリアでアートを「活かす」ことにより、今まで以上に、自らが考え、仲間とともにディスカッションを行いながら、クリエイティブな成果物を作り上げるトレーニングを行うことを目指しています。

SOMPOシステムズは、会社のパーパスに掲げる「プロアクティブな『企画・提案力』と高い『IT技術力』『ITソリューション力』」を兼ね備えた社員の人材育成に力を入れていきます。



以上